

2025

長崎県版

生活のなかで
いちばん身近な

食べることについて
考えてみませんか？

写真：雲仙うららかファーム

九州農政局チャレンジチーム編

やさしい たべもの

環境にやさしい農産物ガイドブック

Challenge Team

Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries
Kyushu Regional Agricultural Administration Office

なぜ環境にやさしい農産物を
生産・販売するのか。

取材を通じて見えてきたその理由は、
子どもや家族を思う気持ちです。

誰かを思う気持ちが
その根底にあるのではないかと考え、
このガイドブックのタイトルを
「やさしいたべもの」にしました。

「やさしいたべもの」は、
九州農政局チャレンジチームが
環境にやさしい農産物を販売・生産する
九州各地の店舗・生産者を取材する中で、
実際に見たこと・聞いたことを中心に、
店舗や生産者の情報をお届けするガイドブックです。

九州農政局チャレンジチームとは？

農林水産省の地方組織である九州農政局に勤務する
若手職員で構成され、農業の抱える課題の解決に向け、
若手ならではの視点から「挑戦(チャレンジ)」
しているチームです。農業に触れる機会の提供や
SNSでの情報発信により、農業の魅力を消費者の方々に
広く知っていただくことを目指しています。

やさしい たべもの

環境にやさしい農産物ガイドブック

店舗

生産者

長崎県版



オーガニック直売所 タネト

雲仙市

→ 3 ページ



大地のめぐみ

諫早市

→ 5 ページ



GREEN GROCERY STORE

長崎市

→ 7 ページ



雲仙うららかファーム

雲仙市

→ 9 ページ

オーガニック 直売所 タネット

店舗

健康な食事を
雲仙の種(たね)と



雲仙市内で採れた自家採種の在来種野菜を軸に取り扱う、地域密着の直売所。

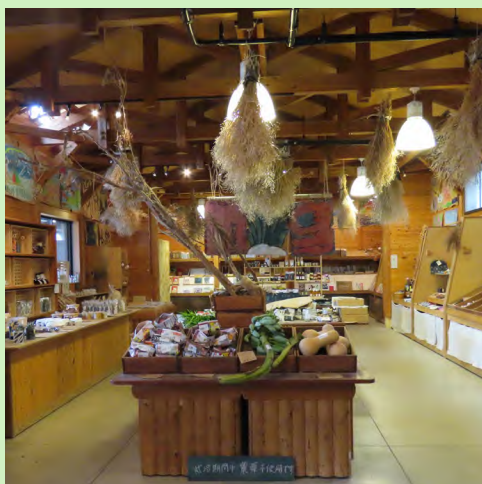
在来種とは、その地域の気候風土にあわせて適応していった野菜のことで、栄養豊富で味が濃く、個性的な形をしているという特徴があります。

「タネット」では、そんな在来種の良さを語り継ぎ、雲仙の種を後世に残したいという思いの下、種々の在来種が取り扱われています。

実際に在来種野菜を食べた方の中には、野菜のみならずその生産者のファンになってしまう人までいるのだそう。店主の奥津さんもその一人で、ある雲仙市の生産者さんの在来種にほれこみ雲仙市に移住し、「タネット」をオープンしました。

また、地域の憩いの場でありたいという奥津さんの願いのもと、店内には古本屋やキッズスペースが併設されており、在来種の魅力をゆっくりと堪能していただけます。

一度食べればやみつきになる在来種。
是非ともご賞味ください！





個性的な在来種野菜
右は「バターナッツかぼちゃ」



在来種野菜の種の販売も！



古本コーナー・キッズスペース

店舗情報



所在地

〒 854-0403
長崎県雲仙市
千々石町丙 2138-1

営業時間

10:00～16:00

店休日

水曜日

電話番号

0957-37-2238

駐車場

あり

取扱商品

野菜、果物、加工品
種子、古本など

大地のめぐみ

店舗

「こだわり農産物」で
食と農を繋ぐ架け橋に



「安全・安心な食べ物を長崎の大地から」をモットーに、環境に配慮して生産された農産物を販売する直売所「大地のめぐみ」。

広々とした店内には、40～50種類もの野菜が常時並んでいます。



環境に配慮して生産された農産物には、農薬の使用状況や栽培状況で色分けした「こだわり農産物ラベル」が貼られており、環境配慮のポイントが一目で分かるように工夫されています。

丹精込めて栽培された「こだわり農産物」には、リピーターもたくさん！



また、食と農を繋げるための取組として、農産物の収穫体験等のイベントや、地域との交流活動も積極的に行っています。

消費者の立場に寄り添い、様々な工夫が凝らされた「大地のめぐみ」。

立ち寄ってみると、新たな発見があるかもしれません！



こだわり農産物ラベルは
色で栽培方法がすぐに分かる！



紫（左） 栽培期間中農薬不使用
青（右） 農薬使用回数が
慣行レベルの半分以下



暖かみのある
手書きのポップがたくさん

店舗情報



所在地

〒854-0063
長崎県諫早市
貝津町600-6

営業時間

9:00～18:00

店休日

年始（1月1日～4日）

電話番号

0957-25-2155

駐車場

あり

取扱商品

野菜、果物
卵、肉など

GREEN GROCERY STORE

店舗

こだわりいっぱいな
路地裏の八百屋さん



閑静な路地裏でひっそりと営業している、小さくてお洒落な八百屋さん。それが「GREEN GROCERY STORE」です。

もともと健康に興味があった元営業マンのオーナーが8年前に創業したお店です。

雲仙島原を中心に全国30の農家さんと契約していて、一風変わった在来種・固定種・伝統野菜を数多く取り扱っています。

農産物は栽培期間中に農薬や化学肥料を使わないにこだわっています。野菜の味が評価され、農家さん名指しで来る方もいるそうです。

スーパーでは見かけない野菜を多く販売しているため、食べ方がいまいち分からない方に向けて、野菜の調理教室も開催しています。

野菜以外にも、野菜を加工したサラダ、放し飼いにこだわった鶏卵、地元の調味料なども取り扱っています。



店舗情報



所在地

〒850-0032

長崎県長崎市興善町7-17

営業時間

11:30～18:00

店休日

日曜日

電話番号

095-827-5868

駐車場

なし

アクセス

めがね橋電停から

徒歩4分

取扱商品

野菜、鶏卵、お米など



素材にこだわって作られた
野菜カレー！
「火田のひとさら」



フードロス削減のために
野菜を加工したサラダを販売



料理教室などのイベントも開催！

雲仙 うららか ファーム

生産者

土にこだわり
素材の味で感動させたい



有機果物のおいしさに衝撃を受けて就農した前田さんは、温州みかんやブラッドオレンジ、レモンなどの柑橘類19種類を育てています。

「素材の味で勝負したい」と語る前田さんの柑橘類は、甘味だけではない、キレのある味を実現しています。

栽培期間中は農薬を減らし、化学肥料も使われていないそうです。

最も力を入れているのは、有機質を使った土づくりです。

魚かすや乳酸菌などの有機質資材やミネラルをふんだんに使い、うまみの強い柑橘類を作りあげています。

見た目ではなく味にこだわり、表面のワックス処理も行っていない。

雲仙で柑橘類といえば雲仙うららかファームと呼ばれるように、消費者に求められるみかんづくりをこれからも…。

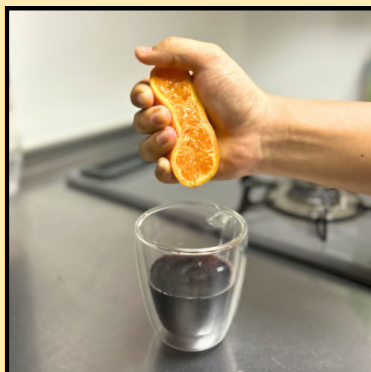
前田さんの挑戦は続きます。

※ワックス処理…主に流通時の鮮度維持や外観の向上を目的に果皮にワックスを塗布すること

柑橘果汁ホットワイン

生産者の
知恵

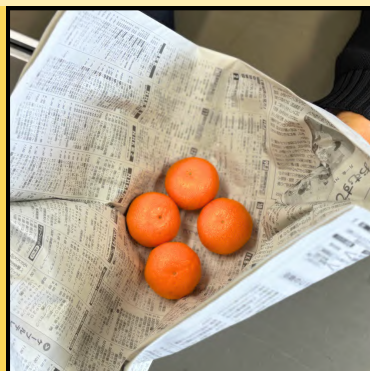
*生産者さんへの取材の中で
教えていただいた情報や
豆知識を表すマークです



ワイン+果汁+スパイスを鍋でひと煮立ちorレンジで温める(500Wで1分)だけ!

柑橘類の保存方法

生産者の
知恵



数個に分けて紙で包むか、袋に入れ、冷暗所で保存すると長持ちします

生産者からのメッセージ

消費者に求められる
みかんづくりをこれからも...

生産者情報

代表 : 前田 晃佑さん
生產品目 : 柑橘類(19種類)
お問合せ : @uraraka_farm_unz (Instagram)
お取扱い : オーガニック直売所タネト(雲仙市)、
自然食糧品店ビーンズ(東京都中野区)、オンライ
ンショップ(豊洲市場ドットコム、ポケットマルシェ、
産直アウル、食べチョク)

“JASマーク” を知っていますか？



JAS（日本農林規格）は、農林水産分野における日本の国家規格です。丸い形が特徴的なこのJASマークは、公正な第三者によって、JASに定められた基準を満たすことを認証された食品や林産物に付くマークです。

つまり、JASマークは、品質などの基準を満たすことの証明であり、商品選択や取引の際に役立つ信頼の証です。

JASについてもっと知りたい方はこちら
<https://www.maff.go.jp/j/jas/index.html>



問合せ窓口

農林水産省 大臣官房 新事業・食品産業部 食品製造課 基準認証室
TEL：03-6744-2098 E-mail：jas_soudan@maff.go.jp



農林水産省

地球にやさしい目印です。



有機 JASマーク

詳細はこちら ▶



有機食品とは

農薬や化学肥料、添加物といった化学物質にできるだけ頼らず
環境に配慮して生産された食品のことです。



有機 JASマークとは

第三者機関から認証を受けた生産者や製造者により、国際的にも
通用する有機JASの基準に基づいて日々の管理が行われた証です。

農産物、畜産物とこれらの加工食品は、有機JASマークがないと
「有機」や「オーガニック」と表示できません。



MAFF
Ministry of Agriculture,
Forestry and Fisheries
農林水産省

やさしい たべもの

環境にやさしい農産物ガイドブック

店舗

生産者

九州全県版

福岡

AND THE SOIL.(福岡市)
おやさいや菜(福岡市)
natural natural
イオンマリナタウン店(福岡市)
さちまる農園(朝倉市)

佐賀

ecobito(神崎市)
めぐみの里(唐津市)
サガンベジ(みやき町)
ちぎりファーム(基山町)

オーガニック直売所 タネト(雲仙市)
大地のめぐみ(諫早市)
GREEN GROCERY STORE(長崎市)
雲仙うららかファーム(雲仙市)

長崎

おいしい野菜の店 葉な果菜(大分市)
かななわ六角ストア(別府市)
量り売り からはな百貨店(大分市)
ウジャマー農場(豊後大野市)

大分

畑まるごとマーケット 有機生活*
ビオ天粧 錦ヶ丘*
オーガニックはあと湖東店* *熊本市
丹生 幸宏さん(西原村)
森下 好寛さん(氷川町)
眞田 一廣さん(御船町)
外本 耕平さん(御船町)
石本 信博さん(菊池市)
富田 親由さん(菊池市)
飯星 淳一さん(山都町)
井上 正さん(山都町)
元永 光輝さん(菊陽町)

熊本

野菜屋 宮丸商店(都城市)
綾手づくりほんものセンター(綾町)
マルイチ財光寺店(日向市)
オーガニックファーム綾(綾町)

宮崎

地球畑 荒田店(鹿児島市)
自然食品の店 やさい村(鹿児島市)
森のかぞく 始良店(始良市)
つるさね農園(日置市)

鹿児島

全県版は
こちらから



農業
AGRI

×

リアル
REAL

=

アグリアル
“AGREAL”

農業の魅力発信や理解の醸成のため
農産物の生産から消費までを網羅して体験・見学する
九州農政局チャレンジチーム主催の学生参加型プロジェクト

詳細



2024年度の取組として、下記イベントを実施しました！（イベントは全て終了しています）

第1弾

『れんこん』の収穫・加工・消費体験で
農業の『これからを見通す』

@ 株式会社
ナカドモファーム

2024
11.26(火)
27(水)

第2弾

『柑橘』の選果場見学で
『流通のこれから』を考える

@ 熊本市西区河内町
JA熊本市柑橘選果場
ウシジマ青果株式会社

2025
1.18(土)

第3弾

『若手農業者団体』との交流で
『農業と農村地域のこれから』を考える

@ 一般社団法人
Fam Lab 8

2025
2.12(水)

九州農政局公式Instagram



現場の情報や
農林水産省の取組を発信中！



MAFF_KYUSHU

発行・編集

九州農政局チャレンジチーム

お問い合わせ

〒860-8527

熊本市西区春日 2 丁目10番 1 号 熊本地方合同庁舎 A 棟

TEL : 096-211-9111 (代表)

HP : <https://www.maff.go.jp/kyusyu/index.html>

ご意見・ご感想を
お聞かせください



やさしい
たべもの

環境にやさしい農産物ガイドブック

農林水産省
九州農政局